



各位

会 社 名 ワンダープラネット株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 佐藤 彰紀
(コード番号：4199 東証グロース)
問 合 せ 先 執行役員 高宮 啓
TEL. 052-265-8792

当社は、2026 年 8 月期の業績予想を開示しておりませんでした。本日公表いたしました 2026 年 8 月期の業績において、前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 2026年8月期通期業績と前期実績値との差異（2025年9月1日～2026年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績（A） （2025年8月期）	2,316	△129	△153	△131	△51.63
当期実績（B） （2026年8月期）	1,944	△162	△182	△329	△129.40
増減額（B－A）	△371	△32	△28	△198	－
増減率（％）	△16.0	－	－	－	－

当事業年度の売上高の状況については、有力 IP タイトルを含む新規タイトル開発及び既存タイトル運営に係る開発・運営売上高は前年同期比で増収となったほか、「HUNTER×HUNTER NEN×SURVIVOR」が配信開始以降の業績に寄与しました。一方で、「クラッシュフィーバー」や「パンドランド」（2026 年 3 月サービス終了）が前年同期比で減収となったこと等により、会社全体では前年同期比で減収となりました。

営業利益、経常利益については、先行投資として新規タイトル開発が進捗したことや研究開発に継続して取り組む一方で、プラットフォーム手数料等の売上連動費用が減少したことに加え、会社全体のコストコントロールに努め、外注費及び広告宣伝費等を抑制した結果、売上原価、販売費及び一般管理費ともに前年同期比で減少しましたが、売上高の減収影響を補うには至らず、会社全体では赤字となりました。

当期純利益については、経常損失に加え、2022 年 5 月 1 日付でユナイテッド株式会社の子会社（当時）であるプラスユー株式会社から取得した「クラッシュフィーバー」に係る固定資産（運営権）及び当社の共用資産である建物について減損損失 91,090 千円を特別損失として計上したほか、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、法人税等調整額 53,383 千円（前事業年度は△17,560 千円）を計上し、当期純損失となりました。

この結果、当事業年度の売上高は 1,944,860 千円（前年同期比 16.0%減）、営業損失は 162,097 千円（前事業年度は営業損失 129,648 千円）、経常損失は 182,175 千円（前事業年度は経常損失 153,522 千円）、当期純損失は 329,916 千円（前事業年度は当期純損失 131,578 千円）となりました。

なお、詳細につきましては、本日公表の「2026 年 8 月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」をご参照ください。

以上